



カーボンフットプリント(CFP)

CFP宣言

登録番号：JR-AA-21001C

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

<https://ecoleaf-label.jp>



安藤ハザマ
HAZAMA ANDO CORPORATION

建築物(共同住宅建屋)鷺沼独身寮

Saginuma dormitory (Apartment building)



算定単位

建築物 1棟 耐用年数65年あたり

算定対象段階

■最終財 中間財

資材製造段階、施工段階、修繕・改修段階、
廃棄・リサイクル段階

製品の型式、主要仕様・諸元

用途：共同住宅

建築面積：611.1㎡ 延べ床面積：1,533.2㎡

階数：地上3階

構造：鉄筋コンクリート造(RC造)、布基礎

問い合わせ先

株式会社安藤・間 (<https://www.ad-hzm.co.jp/>)

建設本部 技術研究所 技術管理部

茨城県つくば市苅間515-1 TEL:029-858-8803

登録番号	JR-AA-21001C
適用PCR番号	PA-241000-AA-02
PCR名	建築物(躯体および仕上げ材)
公開日	2021年3月4日
検証合格日	2021年2月18日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AA-21001
検証有効期間	2026年2月17日

PCRレビューの実施

認定日等	2017年 11月 6日
委員長	神崎 昌之

第三者検証者*

外部検証員	井上 晋一
ISO/TS14067に従った本宣言及びデータの独立した検証	
<input type="checkbox"/> 内部	<input checked="" type="checkbox"/> 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

登録番号：JR-AA-21001C



カーボンフットプリント(CFP)

CFP宣言

登録番号：JR-AA-21001C

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

<https://ecoleaf-label.jp>

①CFP算定結果

算定単位 建築物 1棟 耐用年数65年あたり

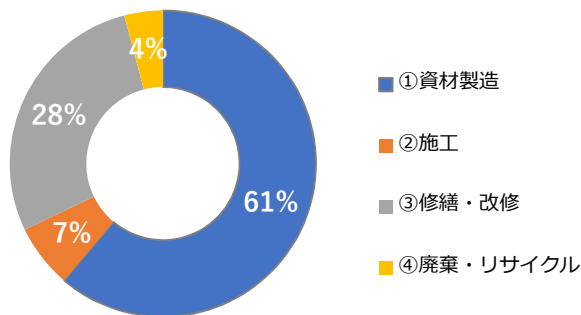
項目		数値	単位
CFP算定結果		1400	t-CO₂eq
内訳	①資材製造	880	t-CO ₂ eq
	②施工	97	t-CO ₂ eq
	③修繕・改修	410	t-CO ₂ eq
	④廃棄・リサイクル	59	t-CO ₂ eq
数値表示		0.91	t-CO₂eq
表示単位：		床面積1m ² ・耐用年数65年あたり	

※端数処理により、CFP算定結果と内訳の合計値は若干異なる場合があります。

③その他の環境関連情報

なし

②算定結果に関する追加情報



設計情報に基づいた算定結果ですが、設備や外構および建築物運用段階は調査範囲に含まれていません。

④CFP算定結果の解釈

資材製造段階におけるCO₂排出量が高い寄与を示しました。資材製造段階においては本建築物の構造形式が鉄筋コンクリート造であることからコンクリートの影響が大きく、次いで鉄筋や内外装材の影響が大きいことが確認できました。主要な構造部材の影響が大きいことから、低炭素型材料の適用や部材断面の合理化が、CO₂排出量削減に一定の効果が期待できることが分かりました。修繕や改修が必要な建築資材についても一定の寄与が認められており、それらの資材の耐久性向上による長寿命化も効果的なCO₂排出削減策であることが分かりました。

以上の結果について、建築資材の投入量および施工時のエネルギー投入量については当社データを用いていますが、建築資材製造時等のCO₂排出量は一般的なデータを用いているため、実際のCO₂排出量とは異なる場合があります。そのため、この数値は概算値としてご理解ください。

⑤使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3

エコリーフ環境ラベルプログラム登録原単位 v1.10

を使用した。

⑥備考

-

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)
- 製品の提供により生じる気候変動以外のその他の潜在的な社会的／経済的／環境的影響の評価は行っていません。

登録番号：JR-AA-21001C